

2025年

愛知・名古屋 戦争に関する資料館 夏休み特別企画

愛知・名古屋 戦争に関する資料館では、戦争体験を次の世代に伝え、平和の大切さを学んでいただくため、夏休み特別企画として、「戦争体験談を聞く会」、「原爆被災体験を聞く会」、「専門家による特別講座」を開催します。語り手や専門家によるお話の後、当館の展示室を御案内します。なお、語り手及び内容は変更となる場合があります。

募集人数
各回20人要事前申込
参加費無料

戦争体験談を聞く会

参加対象：小中高生 ※保護者の方も御参加いただけます。

開催日時

8/11(月・祝)・16(土)・18(月)・19(火)・午後1時30分から
20(水)・21(木)・22(金)・23(土) 午後3時30分まで

8月11日(月・祝)

筧 久江 93歳

勤労働員・

空襲で亡くなった学友

1944年市三高女入学、動員されて三菱電機で戦闘機部品を製作。1945年1月23日に学校の工場が空襲され級友42人が爆死。

8月16日(土)

大橋 麻由(語り継ぎ)

満蒙開拓を語り継ぐ

大陸へ渡った人々がたどった過酷な人生とは？戦後も中国に残留、その後帰国したある女性の半生を語り継ぐ。

8月18日(月)

野村 秀夫(語り継ぎ)

10歳少年の引き揚げ

体験を語り継ぐ

朝鮮半島で生まれた日本人少年は、混乱の中どうやって38度線を越えたのか？過酷な体験を語り継ぐ。

8月19日(火)

橋本 克巳 89歳

満蒙開拓団

1942年家族7人で満蒙開拓団に入植。厳しい自然環境で生活、敗戦後、孤児となり日本に帰還。

8月20日(水)

小澤 美由紀(語り継ぎ)

大叔父(祖父の弟)の

戦争体験

16歳で志願兵として海兵団に入団、1944年トラック諸島付近で米軍空襲のため戦死した大叔父とその家族の話を語り継ぐ。

8月21日(木)

中村 桂子(語り継ぎ)

娘が語り継ぐ父の沖縄戦

父は、兵士として沖縄戦を戦い、悲惨な状況の中を生き延びた。その体験を語り継ぐ。

8月22日(金)

中川 弘美(語り継ぎ)

戦争下の母の青春

母は昭和区に生まれ、1943年愛知県第一高等女学校に入学。当時の生活や学徒勤労動員、空襲体験を語り継ぐ。

8月23日(土)

富田 祥子 83歳

3歳児の朝鮮からの引き揚げ

1945年8月15日から3日後、祖母、母、妹の4人(父親出征中)で、現在の北朝鮮から日本に帰って来るまでの体験。

原爆被災体験を聞く会

参加対象：一般

開催日時

8/6(水) 午後1時30分から午後3時30分まで

愛知県原水爆被災者の会

水野 秋恵 84歳

1945年8月6日、爆心地から約1.2キロの広島県広島市水主町(現 加古町)で被爆。火が燃え広がる中での痛ましい原爆被災の状況を語る。

専門家による特別講座

参加対象：一般

開催日時

8/7(木)・9(土)

午後1時30分から
午後3時30分まで

8月7日(木) 眠れる不発弾は何を語りかけているのか

西形 久司 東海高等学校教員

昨年から今年にかけて、名古屋の都心部から相次いで発見された不発弾。80年の眠りから覚めた不発弾は私たちに何を語りかけているのでしょうか。物言わぬ不発弾のメッセージにしばし耳を傾けてみましょう。

8月9日(土) 「航空機名古屋」の実態

笠井 雅直 名古屋学院大学名誉教授

戦時期の名古屋については「航空機名古屋」と言われたように航空機工業に傾斜した産業構成となっていた。航空機名古屋の全国的な位置・役割とそれを担った三菱名古屋航空機製作所、愛知時計電機・愛知航空機の歴史とその実態について、資料をもとにとりあげたい。

(注) 1. 時間は13時30分～14時30分(質疑応答を含む) 2. 会場は、愛知・名古屋 戦争に関する資料館(愛知県庁大津橋分室)2階会議室

裏面の申込方法を御確認の上、事前にお申し込みください。



愛知・名古屋 戦争に関する資料館

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 月曜日・火曜日(祝日は開館し、直後の平日が休館)

年末年始、その他臨時休館あり

※夏休み期間中(7月21日(月・祝)から8月31日(日))、
あいちウィーク期間中(11月21日(金)から27日(木))は無休

問い合わせ先

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号(愛知県庁大津橋分室1階)

TEL(052)957-3090 FAX(052)957-3091

メールアドレス: an-shiryoukan@ark.ocn.ne.jp

ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>会場
案内

地下鉄名城線「名古屋城」4番出口から南へ徒歩約5分
地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
市バス「大津橋」から徒歩約1分

駐車場はありませんので公共交通機関を御利用ください。

会場は2階会議室となります(エレベーターはございません。)

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、愛知県と名古屋市が共同で設置した「戦争に関する資料館運営協議会」によって運営されています。

愛知・名古屋 戦争に関する資料館 宛

FAX番号 (052) 957-3091

メールアドレス
an-shiryokan@ark.ocn.ne.jp

●申込者(代表者)

(フリガナ)			
氏 名			
電 話 番 号	()	—	
FAX番号	()	—	
メールアドレス			

申込方法

参 加 費：無料
 申込期間：7月11日(金)午前10時から7月27日(日)午後4時まで〔先着順〕
 申込方法：本申込書によりFAXにてお申し込みいただくか、メール又は電話にて必要事項を御連絡ください。
 ※FAX・メール申込の方の参加の可否については、後日、お申し込みいただいた連絡先にFAX又はメールで返信いたします。
 なお、定員に満たない場合は、当日でも御参加いただけますので、当館にお問い合わせください。
 ※7月14日(月)・15日(火)は休館のため、お電話の際は名古屋市総合調整課 (TEL 052-972-2223) へお申し込みください。

○参加希望日(下記の日付のうち、参加を希望する日付に○印を御記入ください。)※複数参加可

「戦争体験談を聞く会」 時間：午後１時３０分から 午後３時３０分まで 対象：小中高生(保護者参加可)	8/11(月・祝)	8/16(土)	8/18(月)	8/19(火)
	8/20(水)	8/21(木)	8/22(金)	8/23(土)
「原爆被災体験を聞く会」 時間：午後１時３０分から 午後３時３０分まで 対象：一般	8/6(水)			
「専門家による特別講座」 時間：午後１時３０分から 午後３時３０分まで 対象：一般	8/7(木)	8/9(土)		

○参加者名(申込者(代表者)も参加される場合は御記入ください。)

氏名	年齢	学年 ※学生の方のみ	氏名	年齢	学年 ※学生の方のみ

(注) 本申込書にていただいた個人情報は、本事業でのみ利用するものであり、目的以外の利用や第三者への提供等はい行いません。